

議案第 75 号

墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部
を改正する条例

上記の議案を提出する。

令和 7 年 11 月 28 日

提出者 墨田区長 山 本 亨

墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部
を改正する条例

第 1 条 墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例（平成 17
年墨田区条例第 8 号）の一部を次のように改正する。

第 5 条中「100 分の 107.5」を「100 分の 110」に、「100 分の 100」を「100 分の 102.5」に、「100 分の 135」を「100 分の 137.5」に、「100 分の 92.5」を「100 分の 95」に改める。

別表第 1 中「392,000」を「408,000」に、「433,000」を「451,000」に、「483,000」を「503,000」に、「544,000」を「566,000」に、「614,000」を「639,000」に、「697,000」を「725,000」に、「789,000」を「821,000」に改める。

第 2 条 墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を次のように改正する。

第 5 条中「100 分の 110」を「100 分の 108.75」に、「100 分の 102.5」を「100 分の 101.25」に、「100 分の 137.5」を「100 分の 136.25」に、「100 分の 95」を「100 分の 93.75」に改める。

付 則

（施行期日等）

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和8年4月1日から施行する。

2 第1条の規定（第5条の改正規定を除く。）による改正後の墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例（以下「第1条による改正後の条例」という。）の規定は、令和7年4月1日から適用する。

（給与の内払）

3 第1条による改正後の条例の規定を適用する場合においては、同条の規定（第5条の改正規定を除く。）による改正前の墨田区の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、第1条による改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

（委任）

4 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、特別区人事委員会が定める。

（提案理由）

特別区人事委員会の勧告等を踏まえ、特定任期付職員の給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の支給月数を改定する必要がある。